

10

編集後記

社会学部 2年

小川 真科

当会の研究誌を最後までお読みいただき、ありがとうございます。

本年は当会の活動も新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け、対面での活動が実質的に不可能となりました。そのため、伝統的に行ってきた研究誌作成の方法についても方針を転換し、「コロナ禍と鉄道」という大テーマに沿って会員それぞれが小テーマを決定し、研究を進めることとしました。各々の部員がどのような観点から研究を行ったかに注目しながら記事を読んでもいただくと、今回取り上げた問題に対してより理解を深めることができるかと思っております。

また、本年は例年の「テーマ投稿」に加え、新たな企画として会員が自由にテーマを決め、記事を投稿する「自由投稿」コーナーを新設しました。記事を通じて、会員それぞれの趣味・趣向をお伝えすることができていれば幸いです。

最後になりますが、本研究誌をお手に取ってくださった読者の皆様、また原稿を執筆してくださった会員の皆さんに、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。